

つぐない (2007)

ATONEMENT

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争 ロマンس

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 123分

初公開日 2008/04/12

公開情報 東宝東和

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

一生をかけて償わなければならない罪があった。
命をかけて信じ合う恋人たちがいた。

【解説】

英国を代表する作家の一人、イアン・マキューアンの傑作『贖罪』を、「プライドと偏見」のジョー・ライト監督、キーラ・ナイトレイ主演で映画化した衝撃と感動の大河ロマン。小説家を夢見る多感な13歳の少女が、無垢なるゆえに犯した一つの過ちによって引き裂かれてしまった愛する一組の男女が辿る過酷な運命の行方と、自らの罪を一生をかけてあがなおうと決意した少女の贖罪の人生が力強いタッチで描かれていく。共演は「ナルニア国物語」のジェームズ・マカヴォイ、「ジュリア」のヴァネッサ・レッドグレイヴ、そして新人シアーシャ・ローナン。

1935年、夏のイングランド。政府官僚ジャック・タリスの屋敷では、小説家を夢見る末娘のブライオニーが休暇で帰省する兄とその友人を自作の劇で歓待しようと準備に追われていた。一方、大学卒業後の身の振り方が定まらず鬱屈した日々の姉セシーリアは、ある出来事をきっかけに使用人の息子ロビーへの愛を自覚する。ところが、ロビーにほのかな想いを抱いていたブライオニーは、小さな行き違いの積み重ねと嫉妬心から姉とロビーの関係を誤解してしまう。そんな時、タリス家に預けられていた15歳の従姉妹ローラが敷地内で強姦されるという事件が起きる。現場を目撃したブライオニーは、ロビーが犯人だと告発、彼は無実を証明することも出来ず警察に連行されていく。4年後、ロビーは戦場の最前線に一兵卒として送られ、セシーリアはそんなロビーとの再会を信じて、彼への手紙をしたため続けていた…。

【クレジット】

監督	ジョー・ライト	Joe Wright	
製作	ティム・ビーヴァン	Tim Bevan	
	エリック・フェルナー	Eric Fellner	
	ポール・ウェブスター	Paul Webster	
製作総指揮	ロバート・フォックス	Robert Fox	
原作	イアン・マキューアン	Ian McEwan	『贖罪』 (新潮社 刊)
脚本	クリストファー・ハンプトン	Christopher Hampton	
撮影	シーマス・マッガーヴェイ	Seamus McGarvey	
プロダクション デザイン	サラ・グリーンウッド	Sarah Greenwood	

衣装デザイン	ジャクリーン・デュラン	Jacqueline Durran	
編集	ポール・トシル	Paul Tothill	
音楽	ダリオ・マリアネッリ	Dario Marianelli	
出演	キーラ・ナイトレイ	Keira Knightley	セシーリア・タリス
	ジェームズ・マカヴォイ	James McAvoy	ロビー・ターナー
	シアーシャ・ローナン	Saoirse Ronan	ブライオニー・タリス (13歳)
	ロモーラ・ガライ	Romola Garai	ブライオニー・タリス (18歳)
	ヴァネッサ・レッドグレイヴ	Vanessa Redgrave	ブライオニー・タリス (老年)
	ブレンダ・ブレシン	Brenda Blethyn	グレイス・ターナー
	パトリック・ケネディ	Patrick Kennedy	リーオン・タリス
	ベネディクト・カンバーバッチ	Benedict Cumberbatch	ポール・マーシャル
	ジュノー・テンプル	Juno Temple	ローラ・クインシー
	ピーター・ワイト	Peter Wight	警官
	ハリエット・ウォルター	Harriet Walter	エミリー・タリス
	ミシェル・ダンカン	Michelle Duncan	フィオナ・マグワイア
	ジーナ・マッキー	Gina McKee	シスター・ドラモンド
	ダニエル・メイズ	Daniel Mays	トミー・ネットル
	ノンソー・アノジー	Nonso Anozie	フランク・メイス
	アンソニー・ミンゲラ	Anthony Minghella	インタビュアー
	アルフィー・アレン	Alfie Allen	